

I T活用英語科学習指導案

作成者 教育センター指導主事

1. 校 種 中学校
2. 対象生徒 第3学年
3. 教科等 英語科
4. 単元名 電話で話そう
(Multi Plus 3 留守番電話と伝言 [NH3])
5. 単元の指導計画 (総時数4時間)

次	主な学習内容		配時等
	補充的な学習	発展的な学習	
第1次	・留守番電話のメッセージや伝言メモを理解し、基本的な伝言の吹き込みや伝言の対話の仕方を知る。 「Multi Plus 3 留守番電話と伝言」 Step1～Step4		1時間
	・伝言の対話を復習し、置き換えによって、伝言の対話を作り、発表する。 「Multi Plus 3 留守番電話と伝言」 Option	・いろいろな場合の伝言の対話を理解し、伝言の対話を作り、発表する。 Talk on the Phone 「伝言を受けよう」IT教材	1時間 (本時)

6. 本時の学習

(1) 小単元名 Talk on the Phone 「伝言を受けよう」 (発展的な学習)

(2) ねらい

- ・対話の内容を正しく聞き取ることができる。 【理解の能力】
- ・対話の内容が聞き手に伝わりやすいように、適切な語句や表現を選択し話すことができる。 【表現の能力】

(3) I T教材を使う意図

電話の対話の様子を音声付きの動画で提示することは、生徒にとって視覚的な助けとなり、より場面の様子を理解しやすいと考える。対話の一文ごとに英語字幕付きの静止画で発音練習したり、必要に応じて日本語字幕付きの静止画のスライドヘジャンプして意味を確認したり、音声付きの動画ヘジャンプして発音を確認したりすることができるようにする。

(4) 使用ソフト Microsoft 社 PowerPoint2000

(5) 展 開

時間	学習過程	生徒の学習活動	教師の指導・支援	評価規準
5分導入	1 既習事項を復習する。	○教師の質問に英語で答えたり，復習音読をしたりする。	・既習の疑問文を用いて，テンポよく質問する。生徒の理解度に応じて，質問の難易度に配慮する。	
40分展開	2 電話での対話を理解し，表現を練習する。 3 ペアで対話文を作り，発表する。	○電話での対話「伝言を受けよう」を聞いて概要を把握する。 ○対話の表現を言えるようにする。 ○ペアでいろいろな場面の伝言の対話を想定し，対話文を作り，発表する。 ○他のペアの発表を聞き，内容のメモや感想を書く。	レーガンさんとブラッケンリッジ家の娘ジャッキーとの電話での対話 ① スライド4（動画） ・内容理解の確認のポイントを示し，理解の一助とする。 内容理解の確認のポイント ② スライド5 ・生徒の理解に応じて，①を何度か視聴させる。 ・対話の表現を一文ごとに発音練習をさせる。必要に応じて，日本語の意味を確認する。 対話の表現（英文，英語字幕，日本語字幕） ③ スライド6（英文） スライド7～15（英語字幕） スライド16～24（日本語字幕） ・習熟の程度に応じて，①を使用して，シャドーイングさせる。 ・対話文を書く時は，メモ程度にとどめるよう助言する。 ・習熟の程度に応じて，Read and look up で対話したり，暗記して対話したりするよう指示する。	【理解】 対話の内容を正しく聞き取ることができる。 （観察） 【表現】 対話の内容が聞き手に伝わりやすいように，適切な語句や表現を選択し話すことができる。 （観察）
5分まとめ	4 本時の学習を振り返る。	○本時に「覚えた新表現や言いたかったけど，言えなかった表現」をノートに記入する。	・「言いたかったけど，言えなかった表現」に関しては，その場または授業後に指導し，ノートを事例リストとして，今後活用していくよう助言する。	

：IT教材活用場面

(6) IT 教材の説明

Jackie talks with a man on the phone.



画面上クリック
動画の再生
⇄ 一時停止

Dialog
対話文が見
られます

5
静止画 (英語)
トップ

14
静止画 (日本語)
トップ

①について

スライド4 (動画)

レーガンさんとブラッケンリッジ家の娘ジャッキーとの電話での対話を動画で提示する。

生徒の理解度に応じて、繰り返し視聴できるようにしている。

Comprehension Check

1 だれへ電話がかかってきましたか。

女の子 (ジャッキー) のお父さん

2 だれからの電話でしたか。

マット・レーガンさん

3 その人の伝言は何ですか。

お父さんが帰ってきたら、(私に) 電話をしてください。



ビデオへ
戻ります

②について

スライド5

対話内容の理解度を確認するポイントを提示する。質問文のみを提示し、対話の動画を再度視聴させ、生徒の理解度をはかる。生徒の状況に応じて、動画の視聴回数を考慮する。

生徒に解答を求めながら、模範解答を順番に提示し、解答を確認する。

解答を確認した後、動画を再度視聴させ、キーワード等を確認させる。

Jackie: Hello. Breckenridge residence.

Matt : Hello. Is your father there?

Jackie: No, he isn't. Who's calling, please?

Matt : My name is Matt Lagan.

Jackie: May I take a message, please?

Matt : Yes. Please have him return my call.

Jackie: Thank you for calling, Mr. Lagan.

Matt : Thank you. Good-bye.

Jackie: Good-bye.



ビデオへ
戻ります

③について

スライド6

対話文 (英文) を提示し、対話の流れを文字の面から把握させ、全体で発音練習させる。



1
日本語へ

Hello. Breckenridge residence.

③について

スライド7~15 (音声なし, 英語字幕付き)

クライアント (生徒機) で操作させ, 一文ずつ切り替わるスライドを見ながら, ペアで音読練習するよう指示する。

ペアの理解や習熟の程度に応じて, 日本語字幕付きの静止画へジャンプして日本語の意味を確認したり, 対話の動画へジャンプして発音を確認したり, Read and look up で対話をしたりするよう指示する。

はい。ブラッケンリッジです。



2
英語へ

③について

スライド16~24 (音声なし, 日本語字幕付き)

ペアの理解や習熟の程度に応じて, 日本語字幕を見て英語で対話するよう指示する。